



校長 手島 俊樹

「がんばれ！西高生」「くじけるな！西高生」

本校は、創立明治三十五年の県内屈指の伝統校であり、時代の変化を受け、女子校から男女共学への移行、また、単位制の導入など、幾多の変遷を辿りながら、明治、大正、昭和、平成という時代を駆け抜けてきました。そして、今年、新たな令和という時代を迎えるにあたり、国際バカロレアの認定校となりました。国際バカロレアは、世界基準の教育プログラムであり、グローバル化や高度技術革新など、激しく変化する社会を生き抜く力を身に付ける教育として、期待されています。来年度以降の入学生を対象に国際バカロレアの教育プログラムを選択科目として用意し、単位制の充実を図る予定ですが、現在、教育活動全体を通じて国際バカロレアが重視する学ぶ力の育成に取り組んでいます。高校時代は、皆さんの人生の礎を築く大切な時期です。本校でしっかり学び、部活動や学校行事など様々な体験や、高い見識をもった先生方、すばらしい先輩や友人との関わりをとおして、人間性を培ってください。そのために、皆さんには次の2つのことを望みたいと思います。

一つは、自分と向き合いながら学ぶことです。アインシュタインの言葉に「学べば学ぶほど、自分がどれだけ無知であるか思い知らされる。自分の無知に気づけば気づくほど、より一層学びたくなる。」というものがあります。学ぶことは、自分が何を知っているのか、そのことをどれだけ理解できているのか、といった自分に足りないものを感じさせてくれます。自分としっかり向き合い、現実の中で、知識を生かすことができるまでに学びを高めてください。その姿勢こそ、本校の校訓「自己を知り、自己を深める」であり、将来自分の力を発揮する原動力になると私は考えています。

もう一つは、自分の中に限界を安易に設けないことです。もちろん、体や心を痛めるところまでと言うつもりはありません。皆さんの中には、自分では気付かない可能性が眠っています。自分では無理と思っていた限界を乗り越えたとき、これまで見えなかった自分の適性や能力に気付くことがあるはずです。自ら限界とあきらめてしまうのではなく、自分を信じ、優れた能力を開花して欲しいと思います。

本校には、皆さん一人一人がそれぞれ自分の個性を生かす場面、自分の進んでいく道を考える機会が多く用意されています。本校入学を自分の可能性を切り拓くチャンスとし、令和という時代の発展に貢献できる人へと成長していきましょう。(第73回入学式辞より)

麗らかな春の日差しの下、4月9日新入生221名が新たに仲間入りしました。



information

68th 鳳凰祭

2019年6月29日(土) 一般公開 9:30~14:00
会場 甲府西高等学校

西高最大のイベントです。ぜひ楽しんでください。



学校説明会

2019年7月21日(日) 13:00~
会場 山梨県民文化ホール

入試情報や進路状況、西高ライブを紹介します。



オープンスクール

2019年9月7日(土)(予定) 9:00~12:10
会場 甲府西高等学校

体験授業や在校生との懇談会、部活動見学など西高のリアルを体験してください。



Kofu Nishi High School

山梨県立甲府西高等学校

〒400-0064 山梨県甲府市下飯田4丁目1-1
TEL:055-228-5161 FAX:055-228-5164
URL <http://www.nishi.kai.ed.jp/>

発行日/2019.2 編集/広報委員会



*stage /steɪdʒ/

【「立っている場所」が原義】— ㊦ (㊦) ~s/-ɪz / ㊦

- 1 舞台、ステージ(◆世界の象徴)
- 2 [活動の]舞台、場所[for, of]
- 3 (発達・発展などの)段階、時期

用例) 1 N-stage 西高生の時代(時期)
2 N-stage 西高生の活動舞台

vol.57

2019.5 甲府西高情報誌

西高のステージへ!

山梨県立甲府西高等学校
Kofu Nishi High School



私たちのステージが
はじまります